

# 熱利用転換で環境を守り未来につなぐ 木質バイオマス地域アライアンス

〒770-0935  
徳島県徳島市伊月町1-32  
電話:088-624-8375  
E-mail:info@tene.jp  
http://www.tene.jp/



フロントランナー助成

2年目

実践



乾燥チップボイラーの実務研修(北杜市)

木質バイオマス地域アライアンス **3地域**

木質バイオマスボイラー導入支援 **605kW**

今年度計画の達成度 **75%**

活動の全体目標に対する達成度 **64%**

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

木質バイオマスに対する理解が少ない。燃料製造者、設備購入者、設備設計施工者、コーディネータが揃う地域はまれである。

### ■ 工夫した点

左記が揃った地域に集中して人的資源を投入した。理解を得るために研修、見学等を徳島、現地、拠点施設で随時実施した。

### 課題

温暖化防止、地域環境の保全、地域活性化のために、木質バイオマス熱利用の導入が有効である。その方策として地域ごとのアライアンス(同盟)を組織し、持続的に推進する。

### 目標

木質バイオマス熱利用を地域で完結するアライアンスを10組結成する。ボイラー導入で年間CO<sub>2</sub>排出量を2千トン以上削減する。エネルギーの地産地消で地域を活性化する。

### 活動内容と成果

高性能温水チップボイラーによる熱利用は、CO<sub>2</sub>を排出せず、電気よりも効率がよく、地域の資源を燃料に使えるが、日本ではなじみがない。50km圏内で活躍できる地域アライアンス結成を目指し、今年は全般的な研修会・見学

会には44回・536人、人材育成の実務研修には16回・130人が参加した。ボイラー導入のための診断は今年度15施設+5(再調査)で累積24施設であった。また、導入に向けた技術や運用の支援は今年5施設+1(継続)で、累積8となり、年間のCO<sub>2</sub>排出削減量は累積1,575トンになった。



実務研修(チップ製造・森林作業、徳島)

### 今後の展望

木質バイオマス熱利用の重要性が認識されてきたので、3年目はさらに成果が期待される。熱意ある全国の地域と連携し、自律的で地域横断的な熱利用の仕組みを、地域アライアンスという形で確立していくことを支援する。